

## 04：ゲームの流れ

例えば ①りょう ②エリカ ③いち ④ツバキ の4人でプレイしているとします。順番は時計回りで。

### 1 週目

スタートプレイヤーは①りょうです。スタートカードを受け取ります。りょうが「マワシ」を行う場合、山札からカードを引きます(スタートプレイヤーの「マワシ」は山札からです)。その後、自分の手札に加え、手札からいらぬカード1枚を伏せたまま、隣のエリカにまわします。これでりょうの番は終了です。

今度は②エリカの番です。エリカは「シゴト」をします。回ってきたカードを受け取らず、手札から「25」を2枚、場に出して得点しました。受け取らなかったカードはいちへ。これで25点獲得し、エリカの番は終了です。

今度は③いちの番です。いちが「マワシ」です。エリカが受け取らず回ってきたカードを受け取り、手札に加えます。その後、不要なカード1枚を伏せたまま、隣のツバキへ回します。

④ツバキの番です。ツバキは「シゴト」をします。手札より「15」を3枚場に出しました。これで、15点に+5点で20点を獲得しました(3枚そろえると、数字に+5点です)。ツバキの番は終了です。ツバキはエンドプレイヤーなので、受け取らなかったカードは捨て場に公開して置きます。これで1週目が終了です。

### 2 週目

再びスタートプレイヤーの①りょうの番になります。りょうは「シゴト」をします。この場合、山札からカードを引けません。手札より「10」を4枚、場に出し得点します。4枚そろえた場合はどんな数字でも、「40点」なので、40点を獲得しりょうの番は終了です。

②エリカの番です。「マワシ」を行います。この時、りょうが山札からカードを引いていないので、エリカが山札からカードを引きます。手札に加え、その後いらぬカード1枚を隣のいちへ、伏せたまま回します。

③いちの番です。いちが「シゴト」で、回ってきたカードを取らずに「35」を2枚、場に出しました。35点を獲得し、いちの番は終了です。受けとらなかったカードは伏せられたまま、ツバキへ。

④ツバキの番です。ツバキは「マワシ」をします。回ってきたカードを受け取り、手札から必要なカードを回しますが、ツバキはエンドプレイヤーなので、捨て場に必要ないカードを公開して置きます。これで、ツバキの番は終了です。

…次は3週目です。再び①りょうの順番です。

- ①りょうと②エリカが「シゴト」をし、③いちが「マワシ」をした場合、いちが山札からカードを引きます。
- 1つの週で全員が「シゴト」をした場合は、山札から1枚めくって捨て場に公開します。今、何週目かを確認したい時は、捨て場のカードを数えてください。捨て場にカードが10枚たまったらゲーム終了になります。

10週経てて1ゲームが終了したら、「点数計算」に入ります。点数計算が終わったら、今度はスタートプレイヤーがエリカになり、スタートカードを受け取ります。①エリカ ②いち ③ツバキ ④りょうの順で、同じく10週もしくは、「五断!」が起こるまでゲームを続けます。

「点数計算」まで終わったら、今度は、スタートプレイヤーはいちになります。スタートカードを受け取り、①いち ②ツバキ ③りょう ④エリカの順でゲームします。全員がスタートプレイヤーを経験し終わったゲームで「1セット」が終了です(参加人数と同じ数だけゲームを行ったら、1セット終了です)。1セット終了時の総合得点を競います。総合得点が最も高かったプレイヤーが勝利となります。

## 05：点数計算(獲得点とマイナス点)

1ゲームの10週全て終了、もしくは「五断!」が起こったら点数計算をします。「シゴト」をして場に出ているカードをプレイヤーごとに合計し、得点に応じて得点チップをもらってください。

得点でずしに手札に残ってしまったカードは、マイナス点になるものがあります。

- 数字カードを持っていた場合…「0」～「25」はマイナス点はなし。「30」「35」は1枚につき-5点。
- 役柄カードを持っていた場合…1枚につき-10点(万能カードは-50点)

万能以外の役柄カードは「シゴト」での得点に関係なく、1枚につき-10点です。  
例)「繁栄」4枚を「シゴト」で出すと+70点になりますが、終了時に手札で残っていた場合は-10点×4枚=-40点になります。

手札に残ったカードで本来は得点できる組を持っていた場合、点数分がマイナス点となります(手札に「15」が3枚あった場合、15点+5点で-20点になります)。

事例①: 場にシゴトを終えたものが「5」3枚、「20」2枚、「0」4枚、手札に「15」2枚、「切断」1枚を持っていた場合。  
●場 「5」3枚…+10点 / 「20」2枚…+20点 / 「0」4枚…+40点  
●手札 「15」2枚…-15点 / 「切断」1枚…-10点  
10+20+40-15-10=45点となり、このゲームでは45点を獲得しました。

事例②: 手札に「35」2枚を持っていた場合。  
2枚で-5×2=-10点ではありません。  
「シゴト」で獲得できるはずだった35点がマイナスになり、-35点です。

example

## 06：その他のルール

### 得点確定

10週のうち全ての手札を使い切った場合、得点が確定し、他の役カードなどの影響を受けなくなります。「強奪」や「切断」などで得点を奪われたり、無効になることもありません。反撃も効きません。得点が確定した人はそのゲームは参加終了となり、飛ばしてプレイすることになります。早めにかねを稼いで手を引くのも1つの戦略です。

注意事例①: 場にそろったカードの種類と枚数によって計算します。  
例)「35」を4枚持っており、2週に分けて「35」を2枚ずつ出します。この場合、35点が2回で70点にはなりません。場に出ている同じカードは1組として考えます。つまり、2回目に「35」を2枚を新たに場に出したら、場の「35」が4枚になったとみなし、+40点獲得になります。

注意事例②: 自分が強奪された得点をさらに強奪し、奪い返した場合。  
例) 自分の出した30点が、3枚の強奪カードによって奪われました。この時、強奪者は30点に-10点の修正点がついた、20点を獲得します。その後、「強奪」2枚と「万能」1枚を用いて奪われた30点を取り返しました。この場合、30点を再度奪ったと考えるので、-10点の修正点がつきます。戻ってきた時には、30点に-10点の修正点がついた、20点になるのです。-10点の修正点が2度の強奪によって重複することはありません。

example

創作者  
グラフィックデザイン: リョウ ストーリーデザイン: エリカ  
説明書デザイン: ツバキ ゲームデザイン: イチ

オフィシャルサイト: <http://godan.jp/> 問い合わせ先: [mailto@godan.jp](mailto:mailto@godan.jp)  
製作: 一芽 (〒454-0904 愛知県名古屋市中川区八田本町23-303)